

令和7年度

日本語学習支援と 文化理解を学ぶ講座 in市原

一多文化共生のまちづくりをめざして一

新た<mark>に日本語学習支援を行う方を対</mark>象とした基礎講座です。「文化理解」や「やさしい日本語」など、 支援活動を始めるために大切なトピックを題材に、全5回の講座を通して理解を深めます。

10/28,11/4,11,18,25

毎週火曜日 13:00~15:30

場所 オンライン (一部対面) 開催

※11/18は国分寺公民館(市原市)にて開催(JR五井駅からバスで約15分)

定員 30名(先着順。ただし未経験者や、市原市およびその周辺地域で 活動できる方を優先します。)

対象以下の要件を満たす方

- ・18歳以上の千葉県民の方
- ・日本語学習支援活動を始めたい方
- ・5回すべての講座に参加できる方

※当センターが過去実施した「日本語学習支援者基礎研修」・「日本語学習支援と 文化理解を学ぶ講座」を受講した方は応募できません。

実施・お問い合わせ先

公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター

TEL: 043-297-0245

E-mail:nihongo@ccb.or.jp

申込

URLもしくは2次元コードよりお申込みください。

https://req.qubo.jp/mcic/form/R7nihongokiso2

10月14日(火)締切



講座内容

第2回 11月4日(火)

『やさしい日本語でやさしい交流・

コミュニケーションの基礎を学ぶ』

やさしい日本語とは何でしょうか。

日本語でのやりとりに慣れていない

外国人との相互理解には工夫が必要

です。コミュニケーションの大切な

ポイントを一緒に学んでいきましょ

第1回 10月28日(火)

文化を理解し、ことばとの関係を 学ぶ

文化の多様性とことばとのつながり を学び、ステレオタイプを超えて相 手を理解するにはどうしたらいい か、一緒に考えましょう。

<担当講師> 徳永 あかね (神田外語大学 外国語学部教授)



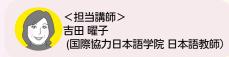
う。

<担当講師> 髙橋 道恵 (千葉科学大学 日本語教育非常勤講師)

第3回 11月11日(火)

『市民活動としての学習支援の方法』

ひとりひとりの居場所のある地域 社会をめざすために、学習支援の 具体的な方法を皆さんと一緒に考 えていきます。事例やグループ ワークを通し、地域の日本語学習 における「対話」のポイントを学 びます。



対面開催

第4回 11月18日(火)

第5回 11月25日(火)

『学びの場(地域日本語教室) の実践』

多様な人々が集まる「学びの場」 だからこそ可能になる活動とはど んなものがあるでしょうか。相互 理解を目指した教室活動の実践や グループワークを通して、「対等な 立場として学習者の学びに伴走す るにはどうしたらいいか」を学び ます。



<担当講師> 油川 美和 (千葉県地域日本語教育 コーディネーター)

『外国につながる子どもの現状と 課題』

地域に住む外国につながる子ども 達とその保護者の現状と課題を学 びながら、支援するために必要な ことを皆で考えてみませんか。 これまでの学びを振り返りながら 皆さんが「多文化共生のまちづく り」にどう関わっていけるかを考 え、次への一歩を目指します。



<担当講師> 吉野 文 (千葉大学大学院 国際学術研究院 講座では毎回グループ ワークを行います。 必ず声を出せる環境、 カメラ・マイクオンで ご参加ください。

《注意事項》

- ・本講座は文部科学省の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用して実施するもの です。講座では、カリキュラム改善を目的として講座の様子を録音、録画する場合があります。 また、講座内でのアンケートや振り返りデータを使わさせていただきます。データは個人が特定さ れない形で文部科学省に提出するとともに研究会等での発表に使用する可能性があります。ご理解、 ご了承のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。
- ・本講座は千葉県主催の講座です。市町村国際交流協会実施が主催する日本語教室に参加をご検討の 方は、一部の教室で協会主催の基礎講座の受講が参加条件となっている場合があります。詳しくは、 ご希望の教室に直接お問い合わせください。

